



針尾っ子だより

一人一人が輝く学校をめざして

佐世保市立針尾小学校

No.16 R5.6.29

文責 校長 前川 直樹

今、私たちにできること

今日（6月29日）は、『佐世保空襲の日』です。そこで、全校で戦争や平和について考えるために、平和集会を行いました。その中で、子どもたちに次のような話をしました。

今日、6月29日は私たち佐世保市に住む人にとって、決して忘れてはいけ
ない日です。「佐世保空襲の日」と言います。

今から78年前のことです。

（中略）

今から78年前、皆さん、そして先生方や校長先生もまだ生まれていま
せん。戦争や「佐世保空襲」の体験をしていません。戦争は二度とあってはい
けないことです。だけど、戦争があったことを忘れてはいけません。だから
こそ、私たちは、戦争の恐ろしさ、そして平和の大切さを学び、先生たちは
皆さんに、皆さんは次の世代にしっかりと伝えていかなければなりません。

残念ながら、今も戦争や争いを続けている国があります。戦争がいけない
ことは誰もが知っています。ただ、私たちが世界の戦争や争いを今すぐにな
くすことは、とても難しいことです。

では、平和な生活を送るために、**今、私たちにできること**は何でしょうか。

一人一人ができることは何でしょうか。

それは、人が嫌がることを言ったり、たたいたり、いじめたり絶対にしな
いことです。

一緒にできることは何でしょうか。

それは、友達と仲良くすることです。助け合うことです。一人ではできな
いことがあります。だけど、仲間となら一緒にできることがあります。

（中略）

これからも平和な生活を続けていくために、自分たちにできることは何
か、先生や友達、お家の人と話し合ってみてください。

私たちにできる一つ一つは小さいことかもしれませんが、**だけど校長先生は
皆さんの小さな一歩一歩が世界の平和へつながっていく**と信じています。



【6／27 縦割り活動（折り鶴づくり）】



【6年生による読み聞かせ（赤いくつ）】

その後、6年生が佐世保空襲を語りつぐ会の皆様が発行した「赤いくつ」の読み聞かせをしてくれました。
集会のためにこれまで何度も練習を重ねてきました。戦争の恐ろしさや平和の大切さが十分に伝わるとても心
がこもった読み聞かせでした（6年生の皆さん、ありがとう）。最後に、全校で黙祷を捧げ、「折り鶴」を歌い
ました。

生命の尊さと平和について深く考える集会となりました。ご家庭でも、「戦争」や「平和」について話題に
していただければ幸いです。

【お知らせ】

針尾地区福祉推進協議会の皆様より、1年生全員が「なわとび」をいた
だきました。子どもたちはとても喜んでおり、楽しそうに遊んでいます。
これからも大切にに使わせていただきます。また日頃から「登校見守り」も
していただいております。

針尾地区福祉推進協議会の皆様、いつも針尾っ子を温かく支えていた
だき、誠にありがとうございます。



キーワード:前進

～ 一人一人・一緒に・一歩一歩 ～
「自分を信じ 仲間を信じ 最初の一歩
踏み出そう」

子どもたちの様子(針尾小アルバム)や行事案内等を
ホームページにアップしています。ご覧ください。

アドレス <http://www.city.sasebo.ed.jp/es-hario/asp/default.asp>

